

《除電のれん、組紐取扱注意書》

株式会社トスコ
東京都台東区上野 3-3-4
電話 03-3832-0636
FAX 03-3831-5875
www.tosco-eng.co.jp

1. 取扱い上

- ・ 除電のれん、組紐は 100°C以下の温度の場所でお使い下さい。
これ以上の高温条件では、繊維の変形、抜け、縮み等が発生する場合があります。
- ・ 除電のれん紐を強く引っ張ったり、つぶしたりしないで下さい。
繊維の切れ、抜けの原因になります。
- ・ 除電のれん紐に異物が付着したままで使用されると除電性能、寿命を損ねる場合があります。
- ・ 除電のれんを清掃する場合は、中性洗剤を使用して下さい。
また、清掃後はよく乾燥して下さい。
- ・ アルミホルダーに加工（穴あけ等）をされる場合は、除電のれん紐の挟み代をさけて加工をして下さい。

2. 保管上

- ・ 直射日光、高温多湿を避けて下さい。

3. 取り付け上

- ・ 除電のれん紐の先端と帯電体の間隔が 0~1mm の場合、最も効果が得られます。
帯電体との距離が大きくなると除電効果が下がっていきます。
ただし、あまり強く当たった場合、帯電体によっては傷を付けたり、除電のれん紐の
摩耗が発生する場合があります。

4. アース

- ・ 除電のれんは自己放電式除電器ですので、アースがなくても除電効果が得られます。
ただし、加工工程などで連続的な除電を行う場合、アースを取ることでより効果的
となります。アースはアルミホルダー一部から取ることができます。
アルミホルダー一部から取ることが出来ない場合は、除電のれん紐の一部をリード線として
お使いになれます。

・ アースを取られる場合は、感電等に十分注意し、安全確実に作業をお願い致します。